

## 事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業	事業計画期間	平成28年度～平成32年度												
事業実施地区名 (都道府県名)	東青森林計画区 (青森県)	事業実施主体	東北森林管理局 青森森林管理署												
事業の概要・目的	<p>本森林計画の対象は、青森県の北西部に位置する東青森林計画区内の国有林野68,244haである。</p> <p>本森林計画区は、標高700m前後の山々が脊梁をなしている津軽半島の陸奥湾に面した地域、奥羽山脈北端部の八甲田山周辺地域及びその山麓から陸奥湾に面した平内、夏泊半島周辺地域に位置し、ブナ等広葉樹とヒバとが混交する天然林が約62%を占めており、従来より天然青森ヒバ等の豊かな森林資源を利用した木材加工業が発達し、地域の重要な産業となっている。</p> <p>森林計画区内の国有林野は、市町村の水道用水や農業等産業用水の水源域が多く、水源かん養を主体とした保安林の指定面積が国有林野全体の86%に達している。</p> <p>また、優れた景勝地や自然環境を有し、十和田八幡平国立公園、津軽国定公園、県立自然公園及び自然環境保全地域の指定も多く、森林浴、キノコ・山菜等の採取等、森林レクリエーション、保健休養の場として利用されている。</p> <p>これらの地域に所在する森林は、それ自体が炭素の貯蔵庫であり、また、適切な森林整備とこれらを通じて供給される木材の有効活用を図ることが二酸化炭素の吸収・固定や排出抑制につながり、地球温暖化防止にも貢献することとなる。</p> <p>本事業は、これらの地域の特性を踏まえて、地球温暖化防止対策、水源かん養機能、木材生産機能等の森林の有する多面的機能を総合的かつ高度に発揮させるために必要な更新や間伐等の保育作業、並びにこれらを実施するために必要な路網整備を森林の重視すべき機能の区分に応じ実施するものである。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">主な事業内容</td> <td style="width: 15%;">森林整備</td> <td style="width: 15%;">更新面積</td> <td style="width: 15%;">1,008 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>8,733 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>34.6 km</td> </tr> </table> <p>総事業費 2,654,622 千円</p>			主な事業内容	森林整備	更新面積	1,008 ha			保育面積	8,733 ha		路網整備	開設延長	34.6 km
主な事業内容	森林整備	更新面積	1,008 ha												
		保育面積	8,733 ha												
	路網整備	開設延長	34.6 km												
費用対効果分析	総 便 益 ( B )	17,766,104 千円													
	総 費 用 ( C )	3,190,676 千円													
	分析結果 ( B / C )	5.57													
森林管理局事業評価技術検討会の意見	<p>森林整備を行うことで、用水源などの公益的機能の発揮と青森ヒバ生産、針葉樹大型加工施設などの木材生産等を通じた地域振興への寄与が発揮されることから事業の必要性が認められる。</p>														
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要性： 土砂流出防止、水質浄化等の公益的機能の発揮、炭素固定等の地球温暖化対策、木材の安定供給、地元特産供給（青森ヒバ）及び国有林内での地域振興等に応えるため本事業の必要性が認められる。</li> <li>・ 効率性： 費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。</li> <li>・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能を十分発揮させる有効な事業と認められる。</li> </ul> <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に検討したところ、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備が効率的に計画されているものと認められる。</p>														

様式1

便 益 集 計 表

( 森林整備事業 )

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：青森

施行箇所：東青森林計画区

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 <sup>かん</sup> 便益	洪水防止便益	3,465,516	
	流域貯水便益	1,192,728	
	水質浄化便益	2,555,097	
山地保全便益	土砂流出防止便益	5,837,650	
環境保全便益	炭素固定便益	1,794,404	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	203,332	
	木材利用増進便益	96,019	
	木材生産確保・増進便益	1,410,836	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	1,210,522	
総 便 益 (B)		17,766,104	
総 費 用 (C)		3,190,676	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{17,766,104}{3,190,676} = 5.57$		

# 森林環境保全整備事業 東青森林計画区 青森県 青森森林管理署事業概要図

東青森林計画区位置図  
(青森県青森森林管理署)



奥内山国有林  
38た林小班(除伐)



東大川平山国有林  
958ぬ林小班(下刈)



矢櫃山国有林  
676い2林小班(間伐)



戸門山国有林  
112ち林小班(植付)



主な森林整備位置図



北滝沢山国有林 338と林小班外  
(大金堀沢林業専用道)

